

MiG-23BN Flogger H Soviet Air Force Fighter-Bomber

1/48

ソ連空軍

SCALE

MiG-23BN フロッガーH

TPA-22

“ソ連空軍・戦闘爆撃機型”

PLATZ
ITALERI

プラッツ・イタリアレリ 航空模型リリース



発売元：プラッツ・イタリアレリ
〒242-0005 静岡県静岡市清水区北島町604-1
TEL: 054-345-2047 FAX: 054-345-2285
PLATZ 00_1-30
8-1 HAMAOKA-1SHIRAKUJI SHIZUKUA CITY
424-0289 JAPAN

組み立て説明書
Assembly Instruction



【ソ連空軍 MiG-23BN フロッガーH“ソ連空軍・戦闘爆撃機型”について】

1967年7月9日、モスクワのドモジエヴォ空港で開催された航空ショーにソビエトは2機の新型機のプロトタイプを展示。1機はリフトエンジンを装備したSTOL機。そして、もう1機は当時世界最良が発表を進めていた可変翼を主翼に採用した機体でした。これらの機体は高い戦闘力を誇った傑作戦闘機、MiG-21フィッシュベットの後継機として1965年に開発がスタートしたと言われます。開発を担当したのはどちらもソビエトのミコヤン・グレブコフ設計局。MiG-21よりも大きな兵器搭載量や航続距離などを求められたことから大型化する機体の機動力確保や離発着距離の短縮が課題となり、解決策としてリフトエンジンを搭載したSTOL機と可変翼機の案が検討されます。2つのチームによりそれぞれの開発が進められた中、最終的に可変翼タイプがより有望との判断で可変翼機の開発に集中されていきました。可変翼タイプの原型1号機は1967年6月に初飛行に成功。可変翼実用化のための様々な問題に直面しながらも1970年にはMiG-23として制式採用が決定。1971年から製造が始まりました。最初の量産型はMiG-23Sと呼ばれ、1972年からはレーダーなどに改良が施されたMiG-23M型が登場。ワルシャワ条約機構各国にも輸出が始まります。輸出型とされるのがMiG-23M-バースのMS型。そして、MF型も登場。NATOではM型、MF型をフロッガー-Bと呼んでいます。

MiG-23はさまざまなタイプが生み出されますが、その一つで主要バリエーションタイプのひとつで戦闘爆撃機型のMiG-23BNで、NATOではフロッガー-Hと呼ばれる機体です。コクピットからの前方下の視界を高めるために戦闘機型と比べて機首形状を変更し、コクピット両サイド

には翼甲板を装備。また、機首先端にはレーザ測距装置なども搭載されていました。固定武装として発射速度を高めるために2連発式を採用したGSh-23Lグリアベシブノフ23mm機関砲を装備するほか、翼下などのハードポイントは戦闘機型と比べて簡体後部にもパイロンを増設。最大4トンの兵器搭載量を確保。兵装はGSh-23Lを収めるGUPK-23/250ポッドをはじめ、100kg、250kg、500kgの各種爆弾、Kh-23対空対地ミサイルなどが運用可能でした。エンジンはR-29-300(R-29A)ターボジェットエンジンを1基搭載。主翼はMiG-23の特徴である可変翼で戦闘機型のMiG-23Mと同じ前縁が張り出したドッグトゥースを持つ形状をそのまま継

襲していました。生産の開始は1974年。さらに装備などに改良、変更が加えられたMiG-23BM(MiG-27)などに発展。ソビエト空軍はもちろんワルシャワ条約機構の各国でも配備。長く第1線で活躍を続けたのです。

The first variable wing fighter developed by the Soviet Union is the MiG-23 Flogger. The early mass-produced model MiG-23M first flew in 1972. After that, various types were made, and one of them is the fighter-bomber MiG-23BN, NATO reporting name "Flogger H". The nose shape was changed to increase the forward and downward visibility from the cockpit, and the main feature was the armors on the sides of the cockpit. In addition, the pylons have been added to ensure a maximum weapon loading capacity of 4 tons. The engine was covered by one R-29-300 (R-29A) turbojet. Production started in 1974, and it was deployed and active not only in the Soviet Air Force but also in the Warsaw Pact countries.

組み立てをはじめる前にお読みください READ THIS FIRST!

- あらかじめ組み立て説明書に目を通し、全体の流れを把握しておきましょう。■このキットは2種のマーキングから1種を選んで製作可能です。
- この製品はプラスチックモデル組み立てキットです。■接着剤・塗料は別にお買いください。
- この商品には小さな部品が使われており、誤って口に入れると思われる事故の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 製品の性質上、先の鋭い部品がありますので取り扱いには十分にご注意ください。
- 接着剤・塗料を使用する際には絶対にちかくで火を使用しないでください。
- This is a plastic unassembled scale model kit. ■Glue and paint not included. ■Some parts are extremely sharp. Handle carefully.

アフターサービスについて Customer Service

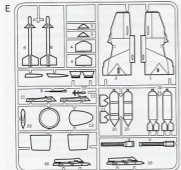
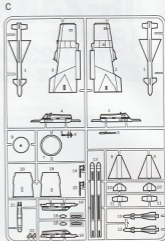
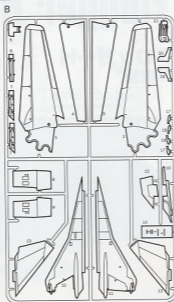
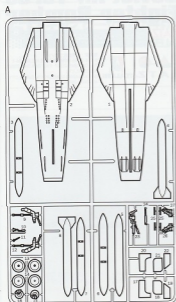
部品の不足や不良に関しては、お手数ですがお客さまのお名前、ご住所、電話番号、商品名、不足部品の名称、数量、を明記の上、メールまたは電話/FAX、お手紙でご請求ください。無償で正しい部品を送付させていただきます。また、破損・紛失については実費で部品をお分けいたします。お手数ですがメールまたは電話/FAXでお客さまのお名前、ご住所、電話番号、商品名、部品名(番号)をお知らせいただければ、弊社から送料を含めた金額および送金方法をお知らせいたします。

- 電話/FAXでの受付 TEL: 054-345-2047(土日祝日を除くAM10:00~PM4:00) FAX: 054-345-2285
- メールでの受付 カスタマーサービス係: cs@platz-hobby.com

デカールの貼り方 How to apply decals

- デカールの糊を削ぎ取りたいよう、糊いた部分だけは小さきカッターで切り抜いてご使用ください。●水に数秒つけて、引き上げてください。●貼りたい場所に滑らせて貼り付けます。水を含ませたら筆や綿棒などで位置を決め、余分な水分を取り、そのまま乾燥させます。デカールソフトナー(高級版)をご使用ください。●デカールの上からクリアや仕上げ剤を上塗りする場合は、塗料前に十分に乾燥させてください。
- Cut out the decal into the desired shape and dip the decal in water in a few seconds. ○Slide it gently onto the desired position with a brush or cotton swab soaked in water. ○Press out the extra water and dry it out. ○Use a decal softener to smooth the surface. ○Dry out completely if using clear coating.

部品図 Parts Plan



デカール
Decal



組み立て説明書(本紙) ×1
Instruction sheet ×1

塗装とデカール(別紙) ×1
Painting and Marking ×1

使用しません。
Not for Use

より良い仕上がりのために

別売エッチングパーツ

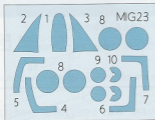
近日発売予定の別売オプション・エッチングパーツの使用で、よりシャープで精密感の高い仕上がりがとなります。

M&B-14 2022年秋発売予定
1/48 MIG-23 フロッグгер
エッチングパーツ コックピット用

コード: 4545760082470
2,400円 (税別)

M&B-15 2022年秋発売予定
1/48 MIG-23 フロッグгер
エッチングパーツ 外装用

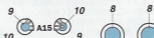
コード: 4545782082425
2,400円 (税別)



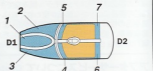
■マスキングシートの使い方

How to use masking sheet

ライトブルーの部分のみをマスキングシートに使い、カット済みですでの必要の部分をコンタクトで、1枚1枚に貼付して使用してください。
Peel off the light blue parts as the masking sheet.



マスキングシートを貼付した後、市販の0.8mm径のピンやヘアピンなどを使用してください。
Use masking tape or masking aid available on the market, after applying 0.8mm sheet.



直径0.8mmの穴をあけてください。
0.8mm holes of 0.8mm diameter

ボモリを入れてください
Insert bobbin

使用する塗料 Paints to use

C1 - GSIクレオス / Mr.カラー C81 Green Mr Color H11 4GSIクレオス / 水性ホビーカラー GSI Green HOBBY COLOR

X-1 = タミヤカラー (エナメル塗料またはアクリル塗料) TAMIYA Color

C1 H1 ホワイト White	C11 H71 エドリスブルー Edlis Blue XF-5814+XF-40-1	C131 - ロシアングリーン(1) Russian Green (1)	C311 - グレーFS3622 Grey FS3622 XF-233+XF-201+XF-55-1	C391 - 機体塗料グリーン(ベーク) Hobby Airplane Green (Bake)
C2 H2 シルバー Silver	C28 H18 肌色 Skin XF-10 肌メタル	C305 - グレーFS36118 Grey FS36118 XF-43-1+XF-46-2	C319 - 機体塗料 Light Green XF-33+XF-4-1	
C3 H3 ニュートラルグレー Neutral Grey XF-53 ニュートラルグレイ	C33 H12 フックブリック Hook Brick XF-1 フラットブラック	C306 - グレーFS36270 Grey FS36270 XF-224+XF-64-3	C320 - 機体塗料 Dark Green XF-43+XF-584+XF-6-1	
C20 H27 ライトブルー Light Blue X-231+X-25-1+XF-2-20+XF-23-2	C61 H76 機体色 Body XF-7-1+XF-56-5	C310 - ブラウンFS30219 Brown FS30219 XF-5910+XF-64-1	C332 - ライトエアクラフトグレーFS30117+627 Light Aircraft Grey FS30117+627	

NOTICE

本キットは戦闘爆撃機型(MIG-23BN・塗装例A)と戦闘機型(MIG-23M1・塗装例B)のいずれかを選んで組み立てることができます。別紙「塗装とデカール」も参照して、どちらを作るか決めてから組み立てをはじめてください。

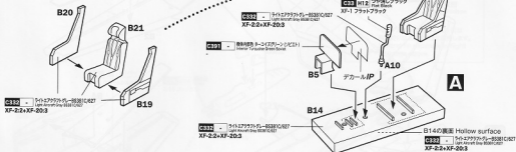
【ご注意】

This kit enables to build either MIG-23BN/Color Scheme A) or MIG-23M1/Color Scheme B). Choose one type before building. Also refer to "Painting and Marking" for each color scheme.

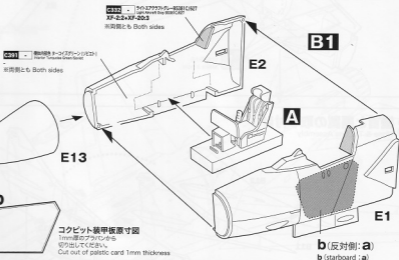
※機体全体の塗装やデカールの貼り方は、別紙「塗装とデカール」を参照してください。 For Painting and decal applying for finish, refer to "Painting and Marking"

1 コックピットの組み立て

Cockpit Assembly

**塗装例 A**

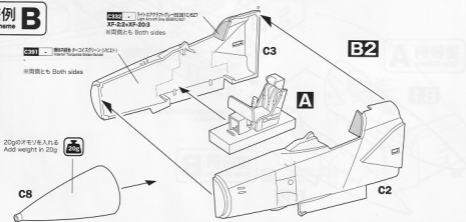
Color Scheme A



どちらかを選んで組み立ててください。 Alternative

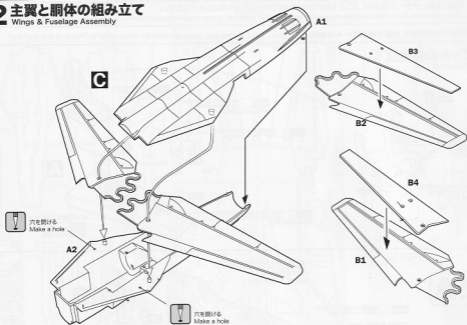
塗装例 B

Color Scheme B



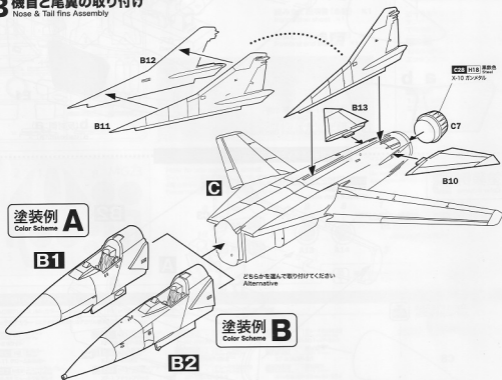
2 主翼と胴体の組み立て

Wings & Fuselage Assembly



3 機首と尾翼の取り付け

Nose & Tail fins Assembly



5脚の組み立て

Landing Gears Assembly

C38 H12 2ヶ所差しブロック
Flat Black
XF-1 フラットブラック

C135 - ロシアングリーン(1)
Russian Green (1)
XF-3&6+XF-8-1

C33 H12 2ヶ所差しブロック
XF-1 フラットブラック

C6 HB シルバー
Silver
X-11 クロームシルバー

C310 - 541-279976-PL-8038(C)027
Light Green (Plastic) 027
XF-2-2+XF-20-3

HB Inboard

C6 HB シルバー
Silver
X-11 クロームシルバー

C135 - ロシアングリーン(1)
Russian Green (1)
XF-3&6+XF-8-1

C33 H12 2ヶ所差しブロック
XF-1 フラットブラック

A14

A13

A21

C6 HB シルバー
Silver
X-11 クロームシルバー

A15

C135 - ロシアングリーン(1)
Russian Green (1)
XF-3&6+XF-8-1

A16

A23

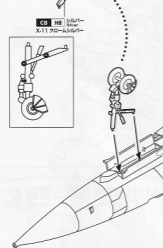
A24

C6 HB シルバー
Silver
X-11 クロームシルバー

A15

C332 - 541-279976-PL-8038(C)027
Light Green (Plastic) 027
XF-2-2+XF-20-3

A20



C18

C332 - 541-279976-PL-8038(C)027
Light Green (Plastic) 027
XF-2-2+XF-20-3

C6 HB シルバー
Silver
X-11 クロームシルバー

A25

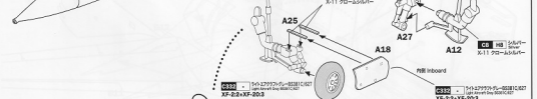
A18

HB Inboard

A12

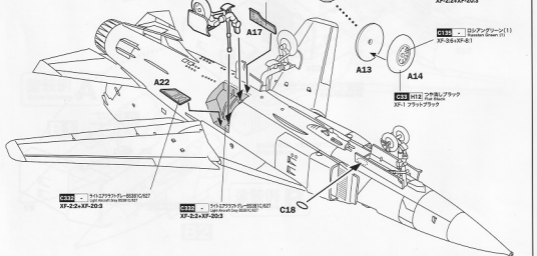
A27

C6 HB シルバー
Silver
X-11 クロームシルバー



C332 - 541-279976-PL-8038(C)027
Light Green (Plastic) 027
XF-2-2+XF-20-3

C332 - 541-279976-PL-8038(C)027
Light Green (Plastic) 027
XF-2-2+XF-20-3



C332 - 541-279976-PL-8038(C)027
Light Green (Plastic) 027
XF-2-2+XF-20-3

C332 - 541-279976-PL-8038(C)027
Light Green (Plastic) 027
XF-2-2+XF-20-3

C18

C135 - ロシアングリーン(1)
Russian Green (1)
XF-3&6+XF-8-1

A13

A14

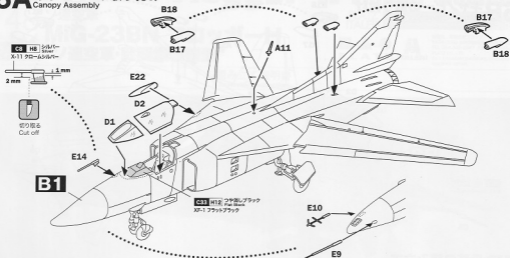
C33 H12 2ヶ所差しブロック
XF-1 フラットブラック

A13

A14

6A キャンピの取り付け

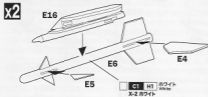
Canopy Assembly



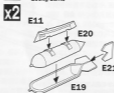
7A 兵装の組み立て

Weapons Assembly

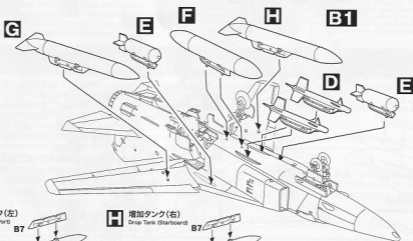
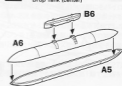
D R-13M空対空ミサイル
R-13M Air to Air Missile



E 250kg爆弾
250kg Bomb



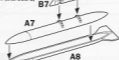
F 増加タンク(センター用)
Drop Tank (center)



G 増加タンク(左)
Drop Tank (Port)



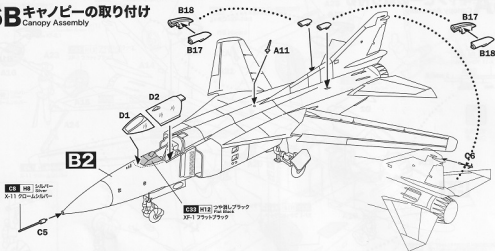
H 増加タンク(右)
Drop Tank (Starboard)



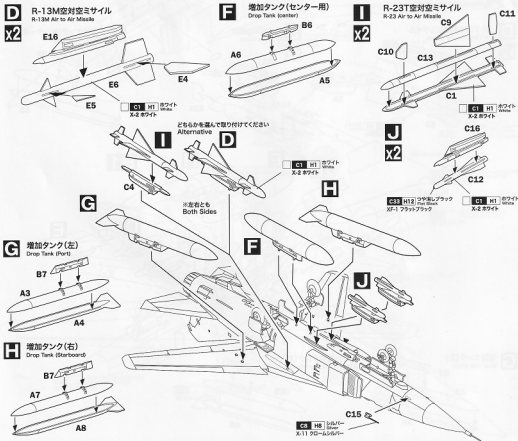
塗装例 B Color Scheme B

6B・7Bは塗装例Bの組み立て手順です。塗装例Aの組み立ては6A・7Aを参照ください。
6B & 7B indicateds assembly for Color Scheme B. For color scheme A, refer 6A & 7A on the previous page.

6B キャンピの取り付け Canopy Assembly



7B 兵装の組み立て Weapons Assembly



ソ連空軍 MiG-23BN フロッガー-H "ソ連空軍・戦闘爆撃機型"

TPA-22

塗装例 A
Color Scheme

ソビエト連邦空軍第 58 戦闘爆撃航空隊 ステップ空軍基地 1980 年代初期 (推定)
58th Fighter Bomber Aviation Regiment, Step Air Base, Early 1980s (presumption)

